

全退連・東海北陸地区協議会報告

会長 中村 巽

平成十二年度の全国連合退職校長会・東海北陸地区協議会は、静岡市で十月十九・二十日の二日間にわたって開催された。

会議には、全退連土橋荘司会長も参加され、東海北陸地区退職校長会の実情を聴取されながら、全退連の活動との整合性についても発言され、有意義であった。

協議は東海北陸地区協議会牧野庸雄会長（福井）を議長に、

- ① 組織の活性化について
 - ② 教育支援活動について
 - ③ 教育諸団体との関係について
- を柱として進められた。

退職校長会という組織の特性を生かす活動を進めることが活性化につながると思われるが、会員が「やってよかった。」と思ってくれることが一番大切ではないか。また、若い会員の参加が増える工夫も必要ではないか。といった発言もあった。

しかし、どの県でも、県全体の活動よりも、都市単位の支部活動が中心であった。

三十六年の歴史と退職校長の殆どが加入している他県と比べて、ようやく十年を迎えたばかりの愛知との違いを痛感されられた。懇親会の席上で、土橋会長から愛知の組織の拡大の要請があったが、退職公務員連盟との関係もあり、早急に課題解決の見通しは立たない旨の返事をした次第である。「教育の日」制定の働きかけの問題については、一生懸命努力しておられる現職の先生方を支援する心を醸成する意味が重視される必要があるとの土橋会長の発言が印象に残った。

なお、全退連会長名で、県教育長あてに「教育の日」制定の要望書が届けられることになったので県の会長として事前に「全国退職校長会とはどんな組織で、どんな活動をしているのか」、「愛知退職校長会の組織と現状」についてご報告する義務があると考え、文書にして提出した。

なお、教育支援活動の一つとして、退職後の再雇用問題を現職校長と連携して推進する必要があるのではないかという提案があったが、年金支給年令の引上げ問題と関連して、愛知県退職校長としても具体化する必要のある課題だと考えている。

平成十四年度

今後の日程について

十二月二日(土)○県校長会地域代表者で、内田会長から退職校長会への入会依頼をしていただく。

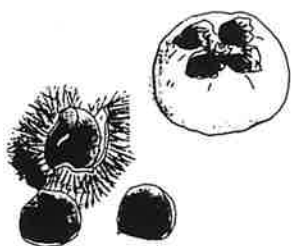
十二月五日(火)○県校長会理事会で、大島副会長、岩間常任理事より退職校長会への入会を依頼。

一月～二月○退職予定者に入会趣意書等、関係書類を送付。入会予定者を集約。

一月十七日(水)○平成十三年度役員選考委員会

三月七日(水)○監査会・正副会長

三月十六日(金)○総会(支部長会)



東海豪雨による愛知県下

小中学校の被災状況の概要

小中学校の被災状況

	全 壊	半 壊	床上浸水	床下浸水	土砂崩れ等	合 計
小学校	0 校	0 校	20 校	18 校	20 校	58 校
中学校	0 校	0 校	11 校	14 校	8 校	33 校

児童生徒の被災状況

	全 壊	半 壊	床上・床下浸水
児童数	18 名	111 名	6,722 名
生徒数	5 名	15 名	3,610 名

被害の大きかったのは、主に西枇杷島町、新川町を含む名古屋市西部、大府市、豊明市等の学校でした。それぞれ、校長先生が先頭に立たれ、教職員を中心に、ボランティア

全国退職校長会 第二回

理事会並びに研修会

全国連合退職校長会の第二回理事会並びに研修会が、十一月二日(木)に、東京大江戸博物館会議室で開催されました。全国から理事等が集まり、本県からは、中村会長が参加されました。

ア等の協力を得ながら、校舎に流入した土砂をとりのぞくなど速やかな授業再開に向けてご努力いただいた結果、十二日には小学校二一五校、中学校は、八七校が休校しましたが、十三日には、小学校が二一校、中学校が一〇校となりました。

十四日には、西枇杷島町が三校、新川町三校、旭町一校、名古屋市二校の計九校となり、十九日から、県下(名古屋市も含む)すべての小中学校が授業を再開いたしました。

被害を受けられました、各学校及び児童生徒の皆さん。

また被害を受けられました、愛知県退職校長会の会員の皆様に、御見舞を申し上げます。

会では、土橋会長のあいさつに続いて、総務部より「教育の日」の制定について、「教育対策振興部」より「教育憲章」を作成したいとの提案がありました。その前文の部分は次の通りです。

『われわれは、教育基本法の精神にしたがい、日本の教育の指針としてこの憲章を定める。日本の教育は、個人の尊厳、生命に対する畏敬の念を重んじ、日本人としての自覚と誇りをもち、世界平和と文化の創造人類の福祉に貢献できる主体性のある国民の育成に努める。』となっています。

なお詳細については、「全退連会報」十一月号ないし、それ以後の号に掲載の予定です。

あとがき

県退職校長会「会報」第三号ができました。全退連「会報」六月号・九月号とともにお届けします。

ご意見、ご投稿がありましたから事務局までお寄せください。

名古屋市中区新栄一の四九の一〇
愛知県退職校長会事務局
電話番号〇五二二六一一八一五二